河合愛AI構想（素案）に対する意見概要及び町の考え方

NO.	該当項目及び項数	意見概要	町の考え方	回答担当部署
1	重点施策	<p>重点施策の中で「教育のまち」と「子育て環境」は目指す目標であるのに対して、「ファシリティマネジメント」は目標達成のための手段、方策といえる。</p> <p>直接的な目標としては「財政貢献」だと思うが、それ以外に「住民生活の質向上」あるいは「町内施設の魅力向上による、人あるいは事業法人の新規呼び込み」まで目指すのか。</p>	<p>まちの魅力向上に繋げるための方向性として重点的な施策（手段）が「教育のまちづくり」、「子育て・子育て環境の充実」と並び「ファシリティマネジメントの推進」を挙げています。</p> <p>また、ファシリティマネジメントの推進は、今後の将来人口規模を見据えた公共施設の最適化を図ることで、財政健全化に繋がり、ひいてはご意見のような新たな施策の展開も目指しています。</p>	<p>・政策調整課</p>
2	重点施策	<p>日本全体の人口が減少し、河合町だけ一人勝ちしようという発想では問題解決にならない。近隣の町と連携して「計画的に縮める（コンパクトシティ構想）」も視野に入れられないか。</p>	<p>本町の人口が今後、減少することは想定していますが、その下げ止まりに対する取組みは重点施策を中心に展開していきます。</p> <p>また、北葛城郡4町協働により、当地域全体の行政運営がより効率的になり、魅力向上に繋がる課題整理と共に人口減少の防止策についても4町で協議検討をして参ります。</p>	<p>・政策調整課</p>
3	ファシリティマネジメント	<p>町の人口減の課題解決を「ファシリティマネジメント」を方法論として考えてみると、旧三小の跡地活用案の一部見直しや、町営住宅の在り方と町内の空き家問題を関連付けた施策の検討などもアイデアとしては出てくるのではないか。</p>	<p>ファシリティマネジメントとして、目前の大きな取組みが旧三小跡地の利活用ですので、順次、町有資産の状況また町民の皆さまのニーズを踏まえ再編を検討していきます。</p> <p>また、町営住宅は長寿命化計画に基づき適正な維持管理に努めます。さらに空き家等については「空家等対策計画」を策定し、安心安全や移住・定住も含めた「総合的な空家等対策」を進めて参ります。</p>	<p>・ファシリティマネジメント推進室</p>

NO.	該当項目及び項数	意見概要	町の考え方	回答担当部署
4	ファシリティマネジメント	<p>策定方針に「既存の資源を活用しながら成長型のまちづくりへ転換」とあるが、既存資源で老朽化している公共施設などへの言及がない。</p> <p>(提案)</p> <p>1、豆山の郷</p> <p>① 頻繁に使われていない長い大きなスロープを取り壊し住民活動の打ち合わせや小イベントに活用できる中小の部屋の増設。</p> <p>② 敷地内の荒れ果てたフィールドアスレチックを再生し、子どもや家族でも遊んでもらえるように定期的にイベントなどを開催。</p> <p>③ 喫茶室を、必要な許可も取り軽食提供なども充実させた団欒の場。</p> <p>2、まほろばホール</p> <p>① 民間業者への運営委託。⇒ 各種イベント実施などプロの発想を活用。</p> <p>② 図書館を旧三小跡へ移し蔵書数の拡大・充実させると共に、移転元の図書館跡を分割して貸し部屋化。</p> <p>3、西大和地区公民館</p> <p>周辺住民がもっと快適に気軽に使えるように空調設備や什器など全面改修。</p> <p>4、中山田池公園</p> <p>給水塔跡地も含めて植樹し、「華やかな公園」の代名詞にすることで町外からの若い世代への呼び込み促進。</p>	<p>河合愛AI構想の基本計画と同列に位置づけている分野別計画である公共施設等総合管理計画に基づき、また、公共施設等の個別状況も踏まえると共にご提案いただいた内容も含め進めて参ります。</p>	<p>・総務課</p>
5	ファシリティマネジメント	<p>中央公民館と町立体育館を旧第三小学校へ移転するためには内部の改装などかなりの費用が掛かかると思う。現在の町の財政状況で、その費用は捻出できるのか。</p>	<p>ご指摘のとおり、移転にかかる経費については財政状況を踏まえ、財源確保策を講じる必要があります。内部改装についても元の学校という雰囲気を損なわないよう町民の皆さまが気軽に集える施設を目指します。</p>	<p>・財政課 ・ファシリティマネジメント推進室</p>

NO.	該当項目及び項数	意見概要	町の考え方	回答担当部署
6	ファシリティマネジメント	図書館、豆山の郷及びまほろばホールの再編は検討しないのか。	ファシリティマネジメントとして、目前の大きな取組みが旧三小跡地の利活用ですので、順次、町有資産の状況また町民の皆さまのニーズを踏まえ再編を検討していきます。	・ファシリティマネジメント推進室
7	ファシリティマネジメント	公共施設再編に関しては各施設の年間利用状況など整理し、継続・休止・廃止・統合など判断すべき。	公共施設再編にあたっては、各施設の利用状況なども踏まえて検討していきます。	・ファシリティマネジメント推進室
8	旧河合第三小学校の跡地利活用事業（P20）	避難所機能は体育館だけではなく、校舎棟にも避難所機能を考慮した整備が必要である。	校舎棟にも緊急避難所スペースの確保を想定し進めて参ります。	・ファシリティマネジメント推進室
9	実施計画・重点施策（PI4～P24）	具体的なことは中央公民館と町立体育館の旧第三小学校への移転だけ。他の大部分は現状を羅列しているだけのよう。河合愛AI構想として新しいものが無いように思う。	これまで様々な形で町民の皆さまからご意見をいただき、その思いに対して「やれることからやっていく」観点で主な取組みをお示ししています。	・政策調整課
10	実施計画「かがやきの森こども園充実事業」	こども園は事業を行う場所のことであり、事業内容の文言に変えた方がよい。主な取組みとして「地域ぐるみの子育てサポート」も入っている。子育て・子育てをどう充実させるかにふさわしい文言にすべきである。	ご指摘を踏まえ、以下のとおり修正します。 実施計画「かがやきの森こども園充実事業」 ↓ 実施計画「子育て・子育て支援事業」	・子育て支援課 ・認定こども園
11	基本計画「子育て・子育て環境の充実」	SDGsの1番目が「貧困をなくそう」であることを踏まえ、子ども・子育て支援事業計画には、子どもの貧困対策があり、子育ての視点からも実施計画に入れるべきである。	河合愛AI構想の基本計画と同列に位置づけている分野別計画である子ども・子育て支援事業計画に基づき進めて参ります。	・子育て支援課
12	教育のまちづくり	「教育のまちづくり」の課題は「人づくり」の課題でもある。Society（ソサエティ）5.0が目指す人づくりに対応して、小中学校の教育の在り方は本当に変革しているのか。もし現場に変革の姿が定着していないのであればこの問題に関する具体的な施策、方策が構想案の中でもっとあげられてもよいのではないのか。	河合町のICT教育の整備は県内の他団体と比べてもいち早く進めていました。令和2年度には文部科学省が提唱するGIGAスクール構想への環境整備も整いました。 また、今後ICT教育のさらなる効果的な授業実践に向けた取組みを検討しています。	・教育総務課

NO.	該当項目及び項数	意見概要	町の考え方	回答担当部署
13	全般	<p>町規模の経営計画としては風呂敷を拡げ過ぎでは。いずれも必要な取り組みであるが、総花的すぎて町職員のマンパワーでは計画書作りが目的化してしまっている。</p> <p>例えば、SDGsの17項目の目標との関係まで網羅的に位置づけているが、これにあまりこだわらなくてもよいのではないかと。町が抱えている現在の課題に焦点を絞った方がよい。</p>	<p>河合愛AI構想は重点施策を中心にお示ししています。</p> <p>またSDGsの目標は、持続可能なまちづくりを目指す上で意識し、町民の皆さまにも広報、啓発に努めて参ります。</p>	<p>・政策調整課</p>
14	全般	<p>基本構想は、町としての「あるべき姿」をイメージするためのものとして、抽象的でもよいからもっとわかり易く提示した方がよい。</p> <p>その上で3年間の実施計画を今回の素案のような分量で作ればよい。</p> <p>実施計画書では、清原町政の1期目で重点的に何をやるのか、具体的に実行する方策レベルの項目と到達目標を明示して、町議会あるいは町民がトレースできるようにすべき。</p>	<p>河合愛AI構想は実施計画の中で主な取り組みとして出来るだけポイントを絞って、重点施策を中心に脱総花的、脱作文を意識して作成しました。</p> <p>今後も様々な機会で見聞交換を通じて共有できるよう努めて参ります。</p>	<p>・政策調整課</p>
15	全般	<p>部署ごとに極めて重要な課題とそれへの取り組み方策、部署横断でプロジェクト的な重点施策だけを絞り込んで、住民に広報してチェックを受けた方がよい。</p>	<p>河合町にとって今後、魅力向上に繋げるための政策的な取り組みを重点施策を中心にお示ししています。</p> <p>実施計画に基づく施策についても庁内外のチェック体制を構築していきます。</p>	<p>・政策調整課</p>
16	全般	<p>全体的に「夢を語る」としながら現状の延長上の取り組みしか見えない。もっとインパクトのある取り組みは出てこないのか。例えば、ICTをツールとしてすべての取り組みを考え直せば、重点施策等を展開する具体策もまた違った内容が出てくるように思う。それくらいの変革の発想が今の河合町には必要で、若者にも魅力的な町とアピールできるのではないかと。</p>	<p>これまで、様々な形で見聞交換会などを行い、そのニーズに「やれることからやっていく」という観点で主な取り組みを挙げています。</p> <p>また、国の「関係人口の推進」の提唱も踏まえて、5つの目標のうち、「関わり愛」として新たな発想で、町外の方が河合町の魅力を知ってもらえる取り組みも掲載しました。引き続き、町民の皆さまのご意見や国の動向も注視し、魅力向上に繋がる施策に反映させて参ります。</p>	<p>・政策調整課</p>

NO.	該当項目及び項数	意見概要	町の考え方	回答担当部署
17	全般	<p>コロナゆえの遅延と思われるが、当初の計画では事業計画がいくつかは設定されていた頃のはず。町民とのコミュニケーションもいくつか遂げられているので、一つでも、「何時までに、誰が何をやる」の事業計画をつくり、実行して、成果を町民に示すことで、「構想」を伺わなくても、人は積極的に協力するようになる。</p>	<p>河合愛AI構想の重点施策にKPI（重要業績評価指数）を設けその進捗状況を庁内、外部のチェックをし適正にPDCAサイクルを回して参ります。</p>	<p>・政策調整課</p>
18	全般	<p>町民の貧困・災害・病苦・DV・負債・通行障害物などの改善はどうなるのか。街中に休憩用の長椅子を一つ置くのにも、あちこちの了解がとれない現実も改めてほしい。アンケート結果も「構想」の実現で改善することの確認が必要。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	<p>・政策調整課</p>
19	全般	<p>河合愛AI構想素案は、極めて読みにくい文章になっている。省ける言葉は極力省いてコンパクトにまとめる必要がある。</p>	<p>今後、改定等を行う際に検討をいたします。</p>	<p>・政策調整課</p>
20	全般	<p>河合愛AI構想素案のパブリックコメントなら冊子を全員に目を通すことができるように考えるべき。</p>	<p>閲覧場所を増やすなどの検討をいたします。</p>	<p>・政策調整課</p>
21	全般	<p>河合愛AI構想の礎が結果を出していない夢ビジョンであるなら一から見直してほしい。</p>	<p>夢ビジョンの柔軟な方針により時代のスピードに素早く対応できたこと、町民の皆さまと共に手作りで進めたため作成にあたり高額な経費は抑えてきたこと、さらに夢ビジョンへの様々なご意見等を主な取組みに反映していることなどの点を踏まえて「礎」と表現しています。</p>	<p>・政策調整課</p>

NO.	該当項目 及び項数	意見概要	町の考え方	回答担当部署
22	財政	施策に対する経費の見通しがないので、財政計画を併せて示すことはできないのか。	財政健全化計画については河合愛AI構想の基本計画と同列に位置づけている分野別計画ですので、常に状況に応じながら町民の皆さまにお知らせして参ります。	・ 財政課
23	財政	町の財政は構想を成し遂げるまで大丈夫なのか。奈良県による「重症警報」は「町に自発的な改善努力がない」と酷評される程の劣悪さ、加えて町からの、これに対するその後の対策の情報発信もないので、町民は半信半疑の状態である。	本町は県内の他団体に先駆けて平成16年度から財政健全化計画を定め、現在も実行しているところです。奈良県に対しても財政支援策について再三、協議を行って参りました。引き続き、魅力向上に繋がる施策を展開しつつ、行財政改革も推進して参ります。	・ 財政課
24	財政	河合愛AI構想の施策を展開するにも、町の財政状況を考えると、まず財政再建しなければ絵に描いた餅となる。	「まちの魅力向上」を図ると同時に、行財政改革を推進して参ります。	・ 政策調整課
25	これまでの財政 状況の推移 (P39)	”社会保障関係経費の支出が増大”という課題に対する予防的な取組みが抜けている。例えば、健康寿命をのばすための取組みや子どもから大人までを対象にした総合型地域スポーツや「まめスポ」の充実等。	今後は一層、子ども・高齢者向けスポーツ教室を気軽に体験できる場を提供し、多世代が健康に交流する“健交”をキーワードに進めて参ります。	・ 子育て支援課 ・ 高齢福祉課 ・ スポーツ振興課

NO.	該当項目 及び項数	意見概要	町の考え方	回答担当部署
26	各種アンケート 結果	集計の中に各種イベント等参加者が入っているが、人数も39人と少数であり、転入・転出者だけの集計にした方がわかりやすい。	様々な視点で1人でも多くの大変貴重なご意見を反映させていただきました。	・政策調整課
27	各種アンケート 結果	各種アンケートの数があまりに少なく、参考にならない。素案を作る前に住民全員を対象にしたアンケートを行うべきであった。	住民全員を対象としたアンケートは長期間化や経費増大が見込まれます。今回はこれまでに行ったアンケートについて河合愛AI構想にピンポイントで必要な項目を抽出し分析しました。	・政策調整課
28	各種アンケート 結果	「河合町に住んで不満だった点」に関するアンケートの「未回答」が30.3%もある。この結果をどのようにとらえているのか。	「未回答」は「特にない」と感じていらっしゃるかと捉えています。実際、「その他」の内容でも「特にない」と記入の方もいらっしゃいます。	・政策調整課
29	各種アンケート 結果	町外の方を対象としたイメージ調査は、具体的な質問になっており、普通、他の町の具体的なことを聞かれてもわからない。河合町に対するイメージを書いてもらった方が参考になると思う。	馬見丘陵公園などの有名な公園や施設は知っているが、それらが、河合町にあることを知らない方が多いので、あえてそれらが河合町にあり住みやすい町であると認識していただく意図もございます。 河合町に対するイメージは自然が美しい、緑が豊か、町の景観が良いという意見の一方、財政状況が厳しいというご意見もございました。	・政策調整課

NO.	該当項目及び項数	意見概要	町の考え方	回答担当部署
30	AI審議会委員 (P31)	委員の中に議員と公募住民が入っていないのはなぜか。3名の住民代表で町の最上位計画を審議するというのは、住民軽視と言わざるを得ない。また、通常、会長は学識経験者になるのが普通であるが住民代表の会長とは、何か意図があるのか。	審議会以外でもタウンミーティングやパブリックコメント、その他様々な形で町民の皆さまからの意見提案をいただいています。また、そのご意見を河合愛AI構想に「やれることからやっていく」という観点でお示ししています。 なお、会長は「河合愛AI審議会の定め」に沿って委員の互選で選出されました。	・政策調整課
31	AI構想素案に対する審議会からの意見 (P34～35)	審議会の答申内容は、意見を付しただけの内容であり、どのような審議がされたのかわからない。審議会の意見やパブリックコメントを踏まえ、素案の見直しは、今後どのように行われるのか。審議会は傍聴できるようにしなければ透明性が担保できない。	審議会では素案について様々な観点から建設的な議論をしていただき、そのご意見を反映した素案に対して町民の皆さまにパブリックコメントをお願いしています。また、パブリックコメントでいただいたご意見等も素案の見直しに反映します。その過程を経て令和3年3月中の策定を目指します。 なお、審議会の結果については町ホームページに掲載していますが、傍聴については検討いたします。	・政策調整課
32	基本体系図(P5)	5つの「愛」のある目標は数値で表せないので進捗状況の検証ができず、目標にはなり得ない。	目標はこんな町にしたいという想いを表しています。IT化の普及による情報化・合理化社会でも人との繋がり、思いやりがまちづくりには重要ですので「愛」の字を入れた5つの目標を設定しました。	・政策調整課
33	基本体系図(P5)	「話し愛」「関わり愛」の「基本的方向性」欄が空白。	この頁では重点施策をお示ししています。11ページに基本計画の体系をお示ししています。	・政策調整課
34	進行体制 (P26)	町民との意見交換は、どのような時期・形式で行うのか。	必要な時期に応じて、全町民を対象または小規模で行うタウンミーティングや、町民・各種団体からの要請も対応していきます。	・広報広聴課

NO.	該当項目 及び項数	意見概要	町の考え方	回答担当部署
35	進行体制 (P26)	主人公であるはずの「町民」の位置づけは右下か。そもそも「町民」より「住民」と表現すべきでは。また河合愛AI構想には議会のチェック・議決は経ないのか。	あくまで、河合町内にお住まいの方を指して、また親しみも込めて「町民」と表記しています。進行体制も分かりやすいように掲載しています。 議会とも意見交換を通してチェック機能も整えていきます。	・政策調整課
36	空き家対策	町内に空き家が散在しており、さらに増え続けている現状を何とかする具体策をもっと強く組み入れてほしい。空き家問題は地域コミュニティの沈滞ムードを加速させ、街の活力がそがれる最大の要因と捉えて、空き家に若者の移住を促進できるような具体的な施策を組み込んでほしい。	空き家利活用の一環として空き家などに対して住宅診断の支援を行っています。また、特定非営利活動法人 空き家コンシェルジュと連携し、空き家相談なども行っています。 さらに、「空家等対策計画」を策定し、今後の空き家などに対して取り組むべき方向性をお示ししていきます。	・政策調整課 ・地域活性課
37	意見募集の周知	意見募集の周知を、町アカウントのSNSも使って情報発信すべき。また匿名可能にできないのか。	周知方法については検討いたします。 また匿名での意見提出は内容の確認をする場合がありますので、氏名等の記入をお願いしています。	・政策調整課
38	企業誘致	財政健全化を本気で進めるなら、「企業誘致」が不可欠。コロナ禍によるテレワークの普及により、企業も本社を東京から地方に移転する傾向である。スピード感を持って企業に興味を持たせる広報をすべき。	企業誘致については販わい創出、職住近接といった観点から特に子育て世代の魅力向上に繋がる施策であると認識しておりますのでプロモーションを展開していきます。 併せて、起業を町内でしていただける仕組みも検討しています。	・政策調整課 ・地域活性課

NO.	該当項目 及び項数	意見概要	町の考え方	回答担当部署
39	まちを元気にするサイクル	「まちの魅力向上」が、まちを元気にするとしているが、効果が出てくるには時間が必要である。「財政の健全化」も同時に進めなければ町のイメージが悪いままで「定住促進」も期待できない。行財政改革を重点施策として取り組むべきである。	「まちの魅力向上」を図ると同時に、行財政改革を推進して参ります。	・政策調整課
40	実施計画の主な 取組み	年度毎の具体的な取組み内容が示されていない。明確にしなければPDCAサイクルによる進捗管理ができない。また、検証もおろそかになり「町民に分かりやすく伝えることにより、行政の説明責任を果たす」ことにならない。	実施計画は3年をスキームとして実施し、年度毎にその進捗状況等を庁内及び外部評価も含めて検証を行います。その結果は公表いたします。	・政策調整課
41	関連する各分野 別計画	各分野別計画の見直しや進捗管理は、担当部署以外でもチームを編成しチェックする体制作りが必要である。これにより他部署の取組み内容が把握できると共に自部署の取組みにも注意が払われることになる。 健康づくりに関する「健康増進計画」や「食育推進計画」は策定されていないのか。	本町の重要な施策については町三役含む町幹部を構成とした重要課題検討会議を月1回開き進捗状況など管理しています。また、河合愛AI審議会のような外部審査も加え二重のチェック体制を整えていきます。 なお、ご意見の計画は、本町の「健康づくり計画」に含まれているため、目標：『支え愛』③全世代・全員が元気に活動できるまちづくりの関連する各分野別計画に追記します。	・政策調整課 ・子育て支援課
42	実施要領 (P29)	計画期間をなぜ重点施策に限定するのか。それ以外の計画期間はどうなるのか。PDCAサイクルの確立が言葉だけになってしまう。また、審議会委員の費用弁償はどうなっているのか。	基本計画は5年として、その中で重点施策についてはKPI（重要業績評価指数）を定めて進捗管理をしていきます。 なお、1回あたり5,000円の謝礼をお支払いしています。	・政策調整課

NO.	該当項目 及び項数	意見概要	町の考え方	回答担当部署
43	基本理念(P3)	「人に優しい 人情あふれる町 温かい町」は同じことを言葉を変えて3回繰り返しているだけ。	繰り返し訴えることで基本理念を強調しています。	・政策調整課
44	参画	河合愛AI構想の施策について町民が参画できるチームをつくり進めてもらいたい。	河合町には多くの高いスキルをお持ちの方やアクティブな方がいらっしゃいますので、様々な形で河合町の施策に関わっていただけるよう、「河合パートナーフェローの拡充」を進めて参ります。	・広報広聴課
45	土地利用の推進	自転車安全利用推進のまちとして、QOL(クオリティ・オブ・ライフ)に寄与する自転車活用推進、自転車道やナビマークの整備、河合町の「GOOD CYCLE JAPAN」計画の進捗・策定の多様な参画会議の今後の予定など、知る機会が欲しい。	GOOD CYCLE JAPAN計画の策定は未定ですが、SDGsや生活の質の観点など河合町の魅力向上に繋がる取組みとしてご意見を承ります。	・安心安全推進課 ・まちづくり推進課